

(2) 切返し剪定

- ・切返し剪定は、樹冠の大きさを縮小する場合や、剪定瘤ができて見苦しくなった枝を新しい枝に切り替えて更新するために行う剪定をいう。
- ・適正な切返し剪定を行っていくことにより、樹形と枝の自然な姿を維持したまま縮小、または、作り直しをすることができる。
- ・切り方は、長い枝の途中から分岐したい短い枝を残し、その枝の付け根から切り取る。この場合、切り口の角度を残す枝と平行にすることによって自然な枝の姿を維持することができる。
- ・剪定瘤などによって見苦しくなった枝は、下方に良好な枝を育てて切り替える。

